

シリーズ よくわかる観光学

〈全3巻完結〉

シリーズ各巻紹介

これからの観光立国のために

第3巻
2016年3月刊行



【刊行にあたって】

現代社会において、**観光は重要な成長分野**である。実際、国内だけでなく海外の観光需要もあり、観光とそれに関連する諸産業は今後ますますの発展が見込まれる。さらに、観光は地域の文化資源や自然資源を適正に活用することで経済の活性化や雇用機会の増大につなげるだけでなく、地域づくりや地域アイデンティティの構築に貢献することもできる。

本格的な観光振興は、わが国ではこれまで未経験の事態であり、第2次世界大戦後の経済成長を牽引した製造業の論理を模倣するだけでは対処できない側面が多くある。また観光には、地域の持続的な発展や内発的な発展を担う産業としての重要な役割も期待されている。このような観光の新しい事態や役割に対処するための教科書が求められており、そこに本シリーズ刊行の大きな意義がある。

観光分野を発展させ観光立国を実現していくためには、観光に関連した産業を担う人材の育成が重要になってくる。宿泊業や旅行業に限らず、運輸業や飲食業、さらに自治体やNPOのコミュニティサービスなど観光に関連する産業は多岐にわたり幅広い。観光に関連するどのような職業に従事するにしても、専門的な知識だけでなく、幅広い教養を総合的に身につけることが重要であり、そのような人材が求められている。

本シリーズは、観光学を学ぶ学生、および観光に関連する実務者を主な読者対象に、わかりやすさに配慮した観光の教科書シリーズである。本シリーズが観光学や観光科学の教育におけるスタンダードな教科書として広く活用されれば幸いである。

1. 観光経営学

岡本伸之 編著

A5判 208頁 定価(本体2,800円+税)(16647-7)

◎観光関連サービスの経営を解説。観光産業の経営人材養成のために。

〔内容〕観光政策/まちづくり/観光行動と市場/ITと観光/交通、旅行、宿泊、外食産業/投資、集客/人的資源管理/接遇と顧客満足/ポストモダンと観光



2. 自然ツーリズム学

菊地俊夫・有馬貴之 編著

A5判 184頁 定価(本体2,800円+税)(16648-4)

◎多彩な要素からなる自然ツーリズムを様々な視点から解説。

〔内容〕基礎編:地理学、生態学、環境学、情報学/実践編:エコツーリズム、ルーラルツーリズム、自然遺産、都市の緑地空間/応用編:環境保全、自然災害、地域計画



3. 文化ツーリズム学 最新刊

菊地俊夫・松村公明 編著

A5判 192頁 定価(本体2,800円+税)(16649-1)

◎地域における文化資源の保全と適正利用の観点から文化ツーリズムを体系的に解説。

〔内容〕文化ツーリズムとは/文化ツーリズム学と諸領域(地理学・社会学・建築・都市計画等)/様々な観光(ヘリテージツーリズム、聖地巡礼等)/他



地理学基礎シリーズ〈全3巻〉

地理学の基本をおさえるテキストシリーズ

地理・地域研究関連書

1. 地理学概論 (第2版)

上野和彦・椿真智子・中村康子 編

B5判 180頁 定価(本体3,300円+税) (16819-8)

◎現代の社会情勢，人類が直面するグローバルな課題，地球や社会に生起する諸問題を踏まえて，地理学的な視点や方法を解説。

[目次] 1. 地理学の歩み / 2. 地理学からみる世界 / 3. 生産の地理 / 4. 流通・交通の地理 / 5. 生活行動の地理 / 6. 都市の地理 / 7. 村落の地理 / 8. 社会・福祉の地理 / 9. 知覚の地理 / 10. 生活文化・民俗の地理 / 11. 不平等の地理 / 12. 民族・移民の地理 / 13. 環境の地理 / 14. まちづくりの地理 / 15. 地理学の資料と表現方法



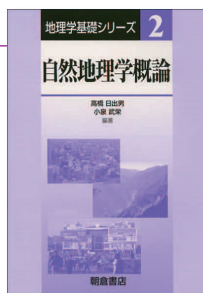
2. 自然地理学概論

高橋日出男・小泉武栄 編著

B5判 180頁 定価(本体3,300円+税) (16817-4)

◎自然地理学が対象とする地表面とその近傍における諸事象をとりあげ，具体的にわかりやすく基礎から解説。

[目次] 1. 惑星としての地球 / 2. 気候要素と気候因子 / 3. 世界の気候区分 / 4. 地球のエネルギー収支と大気大循環 / 5. 地域スケールの気候 / 6. 日本の気候 / 7. 気候の変化・変動 / 8. 世界と日本の大地形 / 9. 第四紀と氷河時代 / 10. 山地と丘陵地の地形 / 11. 平野と海岸の地形 / 12. 生物の地理学 / 13. 水の循環と水資源 / 14. 自然災害 / 15. 地球規模の環境問題



3. 地誌学概論

矢ヶ崎典隆・加賀美雅弘・古田悦造 編著

B5判 168頁 定価(本体3,300円+税) (16818-1)

◎地域調査に基づく地誌，歴史地誌，グローバル地誌，比較交流地誌，テーマ重視地誌，網羅累積地誌，広域地誌の7つの主題から解説。

[目次] 1. 地誌学の視点と方法 / 2. 身近な地域の地 / 3. 地域の形成と変化 / 4. 現代世界の地域構造と世界像 / 5. グローバル化と日本の地誌 / 6. 朝鮮半島 / 7. 中国 / 8. インド / 9. オーストラリア / 10. アメリカ合衆国 / 11. 東南アジア / 12. 中東 / 13. ヨーロッパ / 14. ラテンアメリカ / 15. サハラ以南のアフリカ



地理を学ぼう地理エクスカージョン

伊藤徹哉・鈴木重雄・立正大学地理学教室 編

B5判 120頁 定価(本体2,200円+税) (16354-4)

◎フィールドワークの面白さを初学者に伝える1冊。

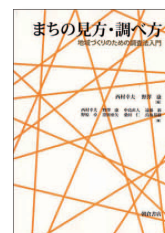
農村計画学

千賀裕太郎 編

A5判 208頁 定価(本体3,600円+税)

(44027-0)

◎保全や整備の基礎と方法を豊富な事例から学ぶ。



まちの見方・調べ方

—地域づくりのための調査法入門—

西村幸夫・野澤康 編

B5判 164頁 定価(本体3,200円+税) (26637-5)

◎地域づくりに向けた「現場主義」の地域調査方法を解説。

図説日本の山

—自然が素晴らしい山50選—

小泉武栄 編

B5判 176頁 定価(本体4,000円+税)

(16349-0)

◎オールカラーの写真・図と共に解説。



図説日本の海岸

柴山知也・茅根創 編

B5判 160頁 定価(本体4,000円+税) (16065-9)

オールカラーの写真・図と共に解説。

朝倉書店

〒162-8707 東京都新宿区新小川町 6-29

(営業部) 電話 03-3260-7631 / FAX 03-3260-0180

<http://www.asakura.co.jp> eigy@asakura.co.jp

ISBNは978-4-254を省略/価格表示は2016年3月現在